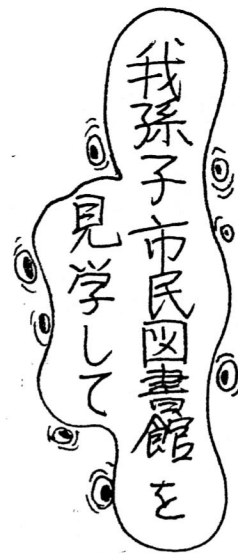


おーい図書館

No.82

発行
おーい図書館
代表
吉木 和子
松戸市牧の原1-104
416
TEL 4303-110886



我孫子市民図書館を

見学して

西山 怜子

(一) 昔、東の鎌倉といわれ、多くの文化人が住んでいた我孫子市に、平成14年4月から新しい図書館が開設された。手賀沼公園の中にある、駅から歩いて10分という所に設置され、図書館の設置場所として絶好です。

我孫子市民図書館は一階にあり一階の北側が公民館という併設施設になっている。この生涯学習センターは「アビスタ」という名前です。設計のコメントが、「見せる・

見られる」ですから、当然開放的です。パティオ（野外読書コーナー）も、魅力的です。三階が屋上庭園になっていて、そこから手賀沼が一望できます。ちょうど、屋上では、母子グループが遊んでいた。館内は明るく広々としている。窓からは木々が見え、座ってみたい椅子があった。景観の良い場所を上手に取り入れた図書館というのでしよう。

(二) 新しい図書館になって新規登録者・入館者数・貸出数が統計上、明らかに増加している。我孫子市民の要望と合致した事を示している。

子供のためのコーナーのウエイトが大きく、特に0歳からの絵本コーナーもある。お話し部屋での絵本を見せる日には20名ぐらいの人が集まっているとか。将来の子供達への影響が楽しみです。

(三) 今回の見学は、我孫子市の市民団体「市民がつくる図書館の会」の方と御一緒でした。井上図書館長と職員の方から説明と御案内を受けた。今、「駐車場の有料化」の問題が対立しており、議会でも問題になっていることを知りました。車社会をどの様に受けとめるかと考えてしまいました。

(四) 老年化時代に入っています。私のこれから老人の仲間入りをするに際して、充実した図書館の存在が不可欠です。自律するためには、まず、知識

情報が必要です。それが備わっている場所として充実した図書館が必要です。一個人の収集力では限界があります。私としては、歩いて行ける場所にあること。歩けば足腰が丈夫になり、身体の健康も確保され、医療費も少なくてすみます。図書館の中では、きつと、お気に入りの場所、椅子があり、そこで座る。そこで本を読んだり、音楽を聴いたり。私の老後の日課になるでしょう。

(五) 十一月の今回の市議会議員選挙には、充実した図書館が、住民にとって、あたり前のこと、と考える、見識のある人に一票を投じた。

(六) 図書館見学の帰り、志賀直哉居住跡地に行った。前にマンシヨンが建ち、そこから、手賀沼は見えなかった。



要望書 提出

2002年12月、市議会の会期中に「新しい中央図書館建設に向けての要望書」を、各議員あてに提出しました。

また、市役所の担当部署あてにも、同様の要望書を提出しましたが、その内容については、裏面をご覧ください。

2003年も 明けたいと思ふ間もなく

2か月 過ぎました。

一日、一日を大切に

生きたいと思ひます。

皆様の投稿を

お待ちしております。



松戸市議会議員各位

新しい中央図書館建設に向けての要望書

市議選から早や1ヶ月が経ちました。12月議会を迎え、議員の皆様には、市民に対する大きな責務を痛感されておられることと存じます。

川井市長の下に策定された「長期総合計画」の「中一実施計画」に示された「新しい中央図書館建設」の「着手」は、未だ実現されてはおりません。

一方、平成13年3月、松戸市立図書館に於て「市立中央図書館建設基本構想」が策定されています。この文書には、設計図はおりませんが、新しい図書館の具体的な姿が、現状分析のもとに現れられています。

私たち「ホーム図書館」は、松戸市民の図書館が、どうあってほしいかと、各地の図書館見学や、様々な活動を通して、学習し続けてきました。「基本構想」の存在を知ってから、さらに、松戸図書館の充実への期待は高まりましたが、反面、川井市政の姿勢には、もどかしさや、物足りなさを感じています。

松戸市には、早急に対処すべき問題が多数あり、図書館建設は、すぐに取り掛かる案件ではないと、大考の方もおられるかもしれません。しかし、松戸市の現状を理解し、問題を共有できる自立した市民が育つためには、図書館の果たす役割は重要です。

今後の松戸市の教育のあり方について、昨年度より議論を重ね、今年度末には最終答申がまとめられるとしている「松戸市教育改革市民懇話会」も、図書館の重要性に言及しています。

議員の皆様には、既に図書館について充分理解していただくことと存じますが、あらためて、松戸市の図書館の現状をご覧になり、利用者としての市民の期待と希望を是非ともご理解下さい。計画の実現に向けて、力を添え下さいませ。尚、何卒、よく不願心申し上げます。

尚、計画の実現に向けては、次のような要望を提言致します。

1. 図書館策定の「市立中央図書館建設基本構想」を早急に実現して下さい。
2. 図書館建設準備委員会(仮称)の設置を要望致します。

準備委員会(仮称)には、図書館に関する専門家と、図書館に関心と期待を寄せる市民の参加を要望致します。

図書館の設計にあたっては、図書館のことを熟知し、識見に富んだ図書館専門の建築家の参加が不可欠と考えます。

3. 新しい図書館には、専門職の図書館長、並びに司書資格を持った正職員を配置して下さい。

2002年12月24日

おーい図書館

代表 青木 和子

(Tel. 047-367-5384)